

旧モデルとのフレームの変更点は？

新しいRoscoeは、これらフレームのアップデートにより、さらに充実したものになりました：

ジオメトリー – 長めのリーチ（サイズによるが45mmほど長い）、寝かせた65度ヘッド角、立たせた74.7度シートチューブ角、430mmのステアを採用しています。

フォークトラベル – 新Roscoeは、140mmのフロントサスペンションをすべてのサイズで備えます。

その他の特徴 – Boost148リアスルーアクスル、ドロップパーの挿入部を増加、ノイズを減らすダウンチューブとチェーンステイのアーマー、ISCG 05マウント、改善された内装ルーティング、そしてUDH（ユニバーサルディレイラーハンガー）

*Roscoe 6は、旧型フレームを使用し、驚きの価値を提供します。

スタンドオーバー高を下げるため曲がったトップチューブを使うサイズは？

すべてのサイズで真っ直ぐなトップチューブを使います。前モデルのRoscoeと比べ、リーチが長くなったことで角度を緩やかにでき、すべてのサイズでスタンドオーバーを低くできたからです。

どのフレームサイズも採用するホイールサイズは同じ？

ほとんどのサイズは29インチホイールを使用しますが、XSはフィットを最適にするため27.5インチホイールを使います。

最大タイヤサイズは？

29x2.6インチ（XS：27.5x2.6インチ）

他のホイール/タイヤサイズにも適合する？

いいえ。

ドロップパーポストの挿入長は？

XS – 235mm

S – 240mm

M – 255mm

ML – 260mm

L – 280mm

XL – 328mm

ボトムブラケットの仕様は？

BSA 73 (ネジ切り)

スピンドルが30mm径のクランクには適合する？

はい、互換性のあるBBであれば可能です。

最大チェーンリング歯数は？ 最小チェーンリング歯数は？

最大: 52mmチェーンライン-32T、55mmチェーンライン-34T

最小: 52/55mmチェーンライン 28T

チューブレス化できる？ その際に必要なパーツは？

はい！ Roscoe 7、8、9には、リムストリップ、バルブ、シーラントを含むチューブレス設定一式が付属します。

アクセサリマウント（キックスタンド、ラック、フェンダー、ライト）はある？

チェーンガイドやバッシュガード用のISCG 05マウントはありますが、Roscoeはシングルトラックを走るためのものなので、その他はありません。またRoscoe 9にはアッパーチェーンガイドも付きます。

最大フォークトラベルはどのくらい？

Roscoeは最大150mmのフォークトラベルに対応します。

2x ドライブトレインに対応する？

いいえ。

採用するKnock Block のバージョンは？

利用しません。

どのフレームサイズもウォーターボトルを取り付けられる？

はい！

リアブレーキマウントのタイプは？ 最大ローター径は？

すべてのサイズで160mmのダイレクトマウントです。180mmまで対応可能です。

前後のハブ幅は？

フロントはBoost110、リアはBoost148です。